

ワークショップ

【目指す生徒の姿】 豊かな社会を切り拓こうとする自立した学習者

【全校研究テーマ】

「キャリア×STEAM」の学習による新たな価値を
創造できる資質・能力の育成（3年次）

10月31日(金) 13:10~16:25

◇公開授業 教科学習（全教科）

◇講演会 「特別の教科道徳の一層の充実に向けて」

文部科学省 教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官

大平 剛生 先生



日程	12:30	13:10	14:00	14:20	15:10	15:25	16:25
	受付	公開授業 50分	休憩	授業研究会 50分	休憩	講演会 60分	

11月1日(土) 9:30~14:30

◇公開授業

あさひのラーニング

全校音楽集会

あさひのプロジェクト

新設教科 あさひのラーニング

各教科の授業時数から運用し、
年間約50時間をこの時間に充
てています。教科学習と探究的
な学びをつなぐ教科横断的な学
びを行っています。



日程	9:00	9:30	10:40	11:10	11:40	13:00	14:30
	受付	あさひのラーニング 70分	休憩	全校音楽集会 30分	昼食	あさひのプロジェクト 90分	

右側のQRコードから「申
し込みフォーム」を通じて
10月27日(月)までに
お申込みください。



本校の研究の概要は
こちらから



信州大学教育学部附属長野中学校 事務局 和田康孝 〒381-0016 長野市南堀 109 TEL: 026-243-0633/FAX: 026-263-0901

Email: nc_jimukyoku@shinshu-u.ac.jp 学校 HP: <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/fuzoku/nagano-chu/>

SNS: https://twitter.com/F_Nagano_JH https://www.instagram.com/shindai_fuzoku_nagano_jh/

教科・領域	単元名（題材名）	授業者 （授業学級）	指導者	共同研究者
国語	言葉の力を考える	村田 茜 教諭 （3年E組）	北信教育事務所指導主事 小 林 順 先生	信州大学准教授 八木 雄一郎 先生
社会	魅力ある故郷 ～見つけよう!わがまちの シーズとニーズ～	池田 遼 教諭 （2年C組）	中信教育事務所指導主事 高 橋 堅 先生	信州大学准教授 篠崎 正典 先生
数学	比べて発見しよう	秋山 佳樹 教諭 （3年B組）	北信教育事務所指導主事 林 克 也 先生	信州大学教授 茅野 公穂 先生 信州大学講師 榎本 哲士 先生
理科	運動の規則性を 発見しよう	齋藤 有人 教諭 （3年D組）	北信教育事務所指導主事 高 山 雅 希 先生	信州大学教授 神 原 浩 先生
音楽	テクスチャに着目して 追求しよう	志賀 浩介 教諭 （2年B組）	学びの改革支援課指導主事 掛川 由加子 先生	信州大学教授 齊藤 忠彦 先生
美術	身近な場所を Reデザインしよう	田村 淳樹 教諭 （3年A組）	信州大学名誉教授 橋本 光明 先生	信州大学助教 大島 賢一 先生
保健体育	フリーの味方へ ボールをつなげ	山本 一博 教諭 （1年E組）	長野大学社会福祉学部准教授 高 山 智 史 先生	信州大学准教授 藤田 育郎 先生
技術	人と環境に優しい 配送センターを目指そう	堀内 直人 教諭 （2年E組）	学びの改革支援課指導主事 五 味 和 高 先生	信州大学教授 村松 浩幸 先生
英語	Friends from Singapore	齊藤 優 教諭 （2年D組）	北信教育事務所指導主事 荻原 大輔 先生	信州大学准教授 山本 大貴 先生
特別活動	学年目標「共創」を 実現しよう	三井 貴博 教諭 （1年B組）	信州大学教授 越智 康詞 先生	
道徳	「レオナルドと僕」	六浦 悠希 教諭 （1年A組）	信州大学准教授 高柳 充利 先生	

11/1 公開授業（あさひのラーニング・あさひのプロジェクト）

◇公開授業 あさひのラーニング（教科横断的かつ探究的な学び）

	単 元 名
1学年	各講座で、生活・社会の課題を解決しよう
2学年	あったらいいな こんなもの
3学年	ラーメントoppingを開発しよう

各教科等の学びを、実生活・実社会での 問題発見・解決に生かしていく教科横断的な学び

◇公開授業 あさひのプロジェクト（探究的な学び）

	単 元 名
1学年	これからの社会に触れる私 身近な社会貢献を実現しよう
2学年	これからの社会と生きる私（前期） 「〇〇チーム」をつくろう
3学年	これからの社会と生きる私（後期） 社会貢献を実現しよう

地域や実社会と関わり、社会の一員としての自覚や将来への見通しをもてる学び



「探究」を軸に、生徒の姿を基にして語り合しましょう！ぜひ、ご参加ください！